

～立春迎え ネモフィラ成長中～

霜よけシートの撤去が始まっています

国営ひたち海浜公園の「みはらしの丘」では、2月3日から霜よけシートの撤去が始まりました。撤去作業は、公園施設点検等に伴う休園期間中（2/6～10）に6割程度進み、2月17日に作業完了を予定しています。ネモフィラが発芽して根が張るまでの間、冬の寒さから株を守っていた白いシート。このシートが外され、成長したネモフィラが現れる風景は春の兆しとともに、丘一面が青に染まる風景への大きな期待を感じさせてくれます。



霜よけシートが撤去されていく「みはらしの丘」 撮影/2023年2月12日

◆「みはらしの丘」は白銀から緑へ

霜よけシートの撤去は「みはらしの丘」の約4.2haを延べ70人ほどの手で、実働10日間程度かけて行います。保温性の高いシートには成長促進効果もあるため、株が大きく育っている箇所から優先的に撤去。春に丘全体がきれいに咲きそうように、ネモフィラの生育状況を観察しながら、計画的に進めます。

【ネモフィラ】 ■見頃/4月中旬～5月上旬 ■品種数/1品種(インシグニスブルー)
■本数/約530万本 ■場所/みはらしの丘 ■植栽面積/約4.2ha



シート撤去作業の様子（2023年2月3日撮影）

◆春支度が本格的に始動

霜よけシートが撤去され、若々しいネモフィラの葉で「みはらしの丘」が緑色になると、春に向けた準備が本格始動。シートの撤去作業と並行して、ネモフィラ周りの雑草を手作業で取り除いていきます。このころのネモフィラの葉に見られる白斑は、病気ではなく生理現象で、生育は順調です。まだまだ小さな株ですが、これからの成長と春への期待に胸が膨らみます。



成長中のネモフィラ（2023年2月12日撮影）

Information

スイセンの丘では寒咲きナノハナ、スイセンガーデン周辺ではウメが咲いています。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4